

会議の経過	
開会年月日時刻	令和８年１月２９日（木） 午後３時００分
閉会年月日時刻	令和８年１月２９日（木） 午後３時５６分
会議の場所	館林市役所 ５０１ＡＢ会議室
会議次第	
1. 開会 2. 会議録署名委員の指名 3. 前回会議録の承認 4. 教育長事務報告 5. 議事 報告第１号 館林市立学校適正規模・適正配置審議会答申について 議案第１号 令和８年度館林市奨学資金（新規募集）貸与候補者の決定について（非公開） 6. その他 7. 閉会	

会議の経過		
出席委員	第1番 第2番 第3番 第4番 第5番	井 上 美智子 堀 口 哲 哉 木 戸 浩 之 中 村 美江子 栗 原 昇
欠席委員	第1番 第2番 第3番 第4番 第5番	
提案説明のため 出席した者	教育長 教育次長 教育総務課長兼学校給食センター所長 生涯学習課長 参事兼学校教育課長 文化振興課長 スポーツ振興課長 向井千秋記念子ども科学館長 図書館長 総括係長 書記	中 村 美江子 戸 叶 俊 文 木 村 和 好 森 田 秀 利 平 井 智 久 中 村 豊 田部井 修 田 中 洋 子 原 幸 恵 岩 瀬 美花里 横 山 瑠璃子

会議の経過	
教育長	定刻となりましたので、館林市教育委員会定例会を開会いたします。 (午後 3 時 0 0 分) 本日の日程は別紙のとおりです。 次に、日程第 2 会議録署名委員を指名します。 今回の署名委員は 1 番 井上委員、2 番 堀口委員を指名いたします。 次に、日程第 3 前回会議録の承認については、後日読んでいただき承認するものとしてよろしいでしょうか。 (委員から「異議なし」の声あり)
教育長	異議ないものと認め、そのようにいたします。 次に、日程第 4 教育長事務報告をいたします。 一般事項(1)群馬県都市教育長協議会第 4 回定例会が、1 月 2 7 日に渋川市役所で行われました。会議では、報告事項として「令和 7 年度全国都市教育長協議会第 4 回理事会の結果報告について」などの報告が 2 件ありました。また、「令和 8 年度群馬県都市教育長協議会第 1 回定例会の日程等について」など 2 件の協議事項と、1 件の照会事項がありました。照会事項は、各市の学校適正規模・適正配置の進捗状況についてでした。高崎市以外は既に基本方針を策定して進めております。しかし、各市とも課題があるように感じました。本市についても昨日答申をいただきましたが、現状について報告してまいりました。私からの報告は以上でございます。続いて、教育委員会各課の処理事務報告ですが、議案書に記載されている事柄について補足説明等必要なものがありましたら、説明をお願いします。何かございますか。 (事務局から「なし」の声あり)
教育長	それでは今回の事務報告について質疑がありましたらお願いします。
栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	3 ページ、生涯学習課で 1 2 月 2 日、2 4 日に行った市民の会の講座についてです。毎回たくさんの参加者がいて好評なようですが、講座の内容と講師はどのように設定されているのか、また、参加された方の反応を教えてくださいいただければと思います。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	基本的には月 1 ～ 2 回程度の回数で、講座終了後に役員会を開催しております。役員の方が案を持ち寄り、その中で決定しているものです。参加者

会議の経過	
栗原委員	の方は反応がとても良く、楽しみにされている方が多いと伺っております。
生涯学習課長	集まった方が次の講座内容を決めて、参加者も毎回同じような方々が参加されているということでしょうか。
栗原委員	こちらは市民の会の会員になっていただく形をとっておりまして、基本的には会の役員の方が案を持ち寄って講座の計画を立てております。講座二参加するのは会員の方ですので、やはりある程度は同じ方々になると思います。
教育長	わかりました。ありがとうございます。
木戸委員	そのほか、いかがでしょうか。
教育長	はい、教育長。
木戸委員	はい、木戸委員。
生涯学習課	3ページと4ページにわたっていますが、2月行事にあるデジタルリテラシー向上講座の内容や対象について教えてください。
教育長	はい、教育長。
生涯学習課長	はい、生涯学習課長。
木戸委員	内容といたしまして、今よく使われている二次元コードを活用することで、暮らしをより便利に、豊かにすることを目的としております。そのため、スマホ初心者で二次元コードについて学びたい方を対象としており、特に年代を決めてはおりませんが、高齢の方がある程度希望される場合が多いと捉えております。
教育長	ありがとうございます。
井上委員	そのほか、いかがでしょうか。
教育長	はい、教育長。
井上委員	はい、井上委員。
教育長	4ページ、2月の放課後子ども教室の内容に明治安田生命と記載がありますが、どのような事業を行ったのでしょうか。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	申し訳ございません。内容を確認した後ほど回答させていただければと思います。
井上委員	わかりました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
堀口委員	はい、教育長。
教育長	はい、堀口委員。

会議の経過	
堀口委員	同じく４ページのとりせん子ども安全協力の家贈呈式に関連して、安全協力の家は何件程度あるのでしょうか。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	常に変動しておりますので原則は年度当初に集計したものを当該年度の数として捉えております。今年度は３７３件で、大体３８０件程度で推移しております。
堀口委員	ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	７ページ、多々良公民館で開催された女性セミナー輪投げゴルフ大会の内容と、参加された方の様子等を教えてください。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	こちらは輪投げ用のリングを使い、遠くに置いたターゲットピンに何投で入れられるかを競うゲームです。基本的なルールはパー３で２０メートル、パー４で４０メートル、パー５で５５メートルを基準としておりますが、会場の広さに応じてある程度それに合わせた形でゴールを設定しております。今回は女性セミナーということではありますが、年代的には７０歳から８０歳代の方が１５名参加されたということで、皆さん楽しんでいたと伺っております。
栗原委員	輪をゴールに入れていくということですか。
生涯学習課長	輪投げの遠くまで飛ばす形とは少し異なり、脚立などの障害物をコースに置いて飛ばすような形です。
栗原委員	ゴルフということで少しいメージがつかなかったのですが、わかりました。ありがとうございました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
井上委員	はい、教育長。
教育長	はい、井上委員。
井上委員	４ページ、２月２２日にたてばやしジュニアボッチャ甲子園とありますが、各公民館で行われたボッチャ事前体験会と何か関係はあるのでしょうか。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。

会議の経過	
生涯学習課長	こちらは昨年開催したボッチャ甲子園が大変好評だったことから今年度もと考えていたのですが、体育館が工事の関係で昨年同様に開催することが難しいため、中学校入学予定の6年生とそれを迎え入れる中学校1・2年生の交流を目的に開催しようということが当初の始まりでした。その後、中学校の部活動地域クラブ活動週間に合わせて実施するという事で2月22日となっております。事前体験は、各中学校の昼休みなどを利用して生涯学習課や公民館職員が講師として指導してきたものです。
井上委員	わかりました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。
木戸委員	11ページ、街頭補導の表の「その他」に3とありますが、この内容について教えていただければと思います。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	その他3件につきましては、自転車の一時停止無視、不停止による指導となります。
木戸委員	ありがとうございました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	関連して、補導員の方はどのように声かけをされているのですか。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	その場で「ここは一時停止ですよ」といった注意、声かけとなります。今回の3件とも、「すみません」と素直に謝るお子さんたちだったと伺っております。
栗原委員	法令違反だからと強く言うというよりは、本当に声をかけるように注意しているということですね。
生涯学習課長	補導員といっても取り締まる権限を持っているわけではありませんので、注意程度でとどまる形となります。
栗原委員	ありがとうございました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
堀口委員	はい、教育長。
教育長	はい、堀口委員。

会議の経過	
堀口委員	1 3 ページの児童生徒の不登校状況について、1 2 月を見ると前年度比 2 4 増加、中学校では 3 桁に迫るような状況であります。冬休み前のものなので休み明けの状況が気になりますが、急な増加の原因等や今後の対応について教えていただければと思います。
学校教育課長	はい、教育長。
教育長	はい、学校教育課長。
学校教育課長	休み明けの状況は今月末にならないと把握できない状況です。明確な原因というのは特定できないのですが、欠席理由で多いのは学校に対してやる気がでないとか、生活リズムの不調、不安などが主だった理由となっております。昨年度は不登校が非常に減っていました。今年度は増えてしまっている状況ですが、一昨年の 1 2 月を見ると今年度よりも多くなっております。だからといって安心するわけではありませんが、今後も引き続き各学校では粘り強く、心の教室や保健室登校のほか、心の教室支援員やスクールカウンセラーと相談体制をとりながら引き続き対応してまいりたいと思いますし、子どもによってはオンライン授業や家庭訪問をしながら一人一人の子どもや保護者に寄り添えるように努めていきたいと思っております。また、教育研究所も今後更に充実させていきたいと考えております。ふれあい学級も増えて現在 1 2 名が在籍していますが、その対応も学校と連携しながら取り組んでまいりたいと思っております。
堀口委員	わかりました。よろしくお願いいたします。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	1 4 ページの教育研究所事業について、第 2 回野外活動に 2 6 名が参加したということで、子どもはそのうちの何名かですが、随分参加されているなという印象です。活動内容と参加者の様子、参加後にふれあい学級に関心を持った方が来た事例があったかについて教えてください。
学校教育課長	はい、教育長。
教育長	はい、学校教育課長。
学校教育課長	この日は東毛少年自然の家で焼きまんじゅうを小麦粉からこねて作りました。竹串を作る際には小刀で竹を削って一人一人が根気強く作業していました。出た竹のカスの掃除も積極的に行ったり、蒸した焼きまんじゅうに甘い味噌だれを塗って炭火で焼いて口の周りにいっぱい味噌を付けておいしそうに食べたりしていました。焼きまんじゅうだけではお腹が空いてしまうということで自然の家の方で煮込みうどんを作ってください、お
井上委員	

会議の経過

	かわりする子も多く非常ににこにこしながら活動していました。午後は鎖場やシャボン玉で遊んだりして、子どもたちの笑顔が非常に印象的な１日でした。ふれあい学級につきまして、この野外活動に参加した中に直接学級に入っている子はいないのですが、来所相談から学級に入ってくる子は非常に多いです。また、参加した子どもたちからは「楽しかった」や「また参加したい」という感想が聞かれました。
栗原委員	有効な活動だと思うので、継続していただければと思います。ありがとうございました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
井上委員	はい、教育長。
教育長	はい、井上委員。
井上委員	８ページ、１２月２６日に行った館林食と学びの授業の詳細について教えてください。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	冬休み中の子どもたちの様々な学びを通じた居場所づくりの一環として、企業や団体と連携することで、地域全体で子どもたちの豊かな成長を育む機運醸成を図ることを目的とするものです。今回はカレー作りや化粧水作りなどを行っております。
井上委員	わかりました。ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。
木戸委員	１６ページの後援等に関することについて、３月１４日、１５日に行う事業の内容について教えていただければと思います。
文化振興課長	はい、教育長。
教育長	はい、文化振興課長。
文化振興課長	旧秋元邸を会場に、演奏やダンス、書道パフォーマンス等を楽しむステージのほか、お茶会、ワークショップ、着付け体験、キッチンカーなどのマルシェ、手作りバザーといったイベントを予定しております。ＮＰＯ法人ＳＡＫＵＲＡ社という邑楽町の団体が主催で、邑楽町ではよくこういったイベントをやっているようなのですが、館林市では初めて開催することです。
木戸委員	ありがとうございました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。

会議の経過	
堀口委員	はい、教育長。
教育長	はい、堀口委員。
堀口委員	同じく16ページ、2月28日に日本遺産「里沼」シンポジウムとありますが、内容について教えてください。
文化振興課長	はい、教育長。
教育長	はい、文化振興課長。
文化振興課長	お手元にこの後ご紹介しようと思っていたチラシをご用意しておりますので、そちらをご覧ください。今年度、文化庁から日本遺産認定継続のお墨付きをいただき、それを記念したシンポジウムとなります。内容はこれまで里沼で地域活性化を図ってきた地域プロデューサーの皆さん、それから里沼ブランド認定制度の構築を目指している日本遺産プロデューサーをお迎えしまして、新たな取組についての意見交換を行う予定です。登壇者は茂林寺沼湿原・保全活用100年プロジェクトコーディネーターで館林市出身の武蔵野大学客員教授、橋本先生と、ヨシを使ったワークショップを手がける渡良瀬くらぶ代表の荒畑さん、館林紬の発展・継承に取り組む合同会社紬・組の中村さん、そして、里沼ブランド認定制度や里沼基金の創設にご協力いただいている文化庁認定の日本遺産プロデューサー本田さんにもご登壇いただき、お話ししていただく予定です。コーディネーターは高崎商科大学の熊倉先生にお願いしてそれぞれの取組に合わせたパネルディスカッションを行います。シンポジウムを通して、里沼のこれまでとこれからについて、会場の皆さんと共に未来に向けて日本遺産里沼を発信していきたいと考えております。
堀口委員	ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	19ページのスポーツ振興課についてです。2月8日にシャトルマラソンが衆議院選挙と重なっていますが、特に縮小することなどなく予定どおり開催するのでしょうか。
スポーツ振興課長	はい、教育長。
教育長	はい、学校教育課長。
スポーツ振興課長	予定どおり開催いたします。ご心配いただいているところだとは思いますが、今回は564名のエントリーがあり、衆議院選挙の日程が決まる前にシャトルマラソン開催が予定されておりましたので、当初どおり開催することとなります。

会議の経過	
栗原委員	職員のマンパワーで頑張るということですね。ありがとうございました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
井上委員	はい、教育長。
教育長	はい、井上委員。
井上委員	12ページ、校長会議のワークショップの内容について教えてください。
学校教育課長	はい、教育長。
教育長	はい、学校教育課長。
学校教育課長	毎月行っているワークショップでは課題解決の内容が多かったのですが、年初めということで校長先生が子どもたちに話した内容についてワークショップを行いました。多かったのは、命や安全、防災、人権、多様性への理解、あとは挑戦、努力、粘り強さ、あいさつの大切さなど、いろいろな角度から子どもたちへ話をされているのだなと感じました。具体例で言えば、メジャーリーガーの大谷選手の好きなことを極める姿や、左手にハンディキャップがありつつも甲子園に出場した県立岐阜商業の横山選手の頑張っている姿、視覚障がいランナーの唐澤選手の活躍、日本の民間企業初の探査車「Y A O K I」の月面到達成功など、先生方が子どもたちに話したい内容を話しているということで非常に盛り上がっていました。
井上委員	ありがとうございました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。
木戸委員	先ほどの質問の中で衆議院選挙のお話がありましたが、急に決まったということで体育館や公民館など、ほかの施設への影響はないのでしょうか。
スポーツ振興課長	はい、教育長。
教育長	はい、スポーツ振興課長。
スポーツ振興課長	ダノン城沼アリーナは夜には開票所になりますが、シャトルマラソン自体は基本的に日中屋外で行いますので選挙による影響はあまりないものと考えております。また、当日の貸館につきましては、開票所となる1階アリーナ部分は現在LED照明改修工事のため貸し出しておりません。柔道場、剣道場、卓球場は日中マラソンに出場する選手の控え室として使用し、トレーニング室は一般の貸出しを行います。また、マラソン終了後、1階部分につきましては通常の一般貸出しを行う予定です。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	公民館につきましては、郷谷、大島、赤羽、三野谷、多々良、渡瀬の6館

会議の経過	
	が投票所となりますので、こちらは休館という形で対応させていただいております。
木戸委員	わかりました。ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
井上委員	はい、教育長。
教育長	はい、井上委員。
井上委員	27ページ、第16回と第17回のROCKET Labの内容について教えてください。また、参加者は毎回同じような方が多いのでしょうか。
向井千秋記念子ども科学館長	はい、教育長。
教育長	はい、向井千秋記念子ども科学館長。
向井千秋記念子ども科学館長	第16回ではクラックビー玉アートということで、ビー玉を急激に加熱・急冷すると中に割れ目ができるのですが、それに光を当てて観察するものです。急激な温度変化によるガラスの熱膨張及び収縮作用について観察を行いつつ、出来上がったビー玉をアート作品のように楽しめる内容となっております。次に、第17回ではプラネタリウム観賞とお楽しみということで子どもたちには言っていない内容がありまして、プラネタリウムにつきましては名探偵コナンの番組を観賞します。国際間の宇宙開発競争という、宇宙に関するテーマを扱ったもので大変人気の作品になっております。また、その後Labの参加者に映像作品を作っている生徒がおりまして、何度か受賞しております。その生徒の映像作品を参加者に観て頂く予定です。仲間が受賞しているということで子どもたちも誇りに思っておりますし、お互いに仲間の功績を称えあいながら自分も何か頑張れるのではないかと思えるような、そういった良い効果を期待しております。参加者は大体は同じ方が定着している形で、来ると顔見知りが多く安心感もあるようです。
井上委員	ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。
木戸委員	16ページ、埋蔵文化財の発掘ということで小林遺跡とありますが、毎年この時期に行っています。今年は新たな発見などあったのでしょうか。
文化振興課長	はい、教育長。
教育長	はい、文化振興課長。
文化振興課長	来年度から本格的な調査を予定しているのですが、その前の試掘となります。今回の調査では遺物はあまり出ませんでした。土坑が見つかりまし

会議の経過

木戸委員	て、住居の柱の穴などによく言われるのですが、今回については住居跡とは言い切れないというところがありまして、来年度以降の本調査の中で改めて発掘を進めていき追究していこうかと考えております。
教育長	ありがとうございます。
木戸委員	そのほか、いかがでしょうか。
教育長	はい、教育長。
木戸委員	はい、木戸委員。
スポーツ振興課長	スポーツ振興課報告にある公園競技施設利用状況の表の表記について2点質問です。1点目が陸上競技場の部分に前月開催された駅伝大会の記載がないようですが、そちらは反映されるべきものかどうかということと、ネーミングライツ表記の統一性についてのお考えを教えていただければと思います。
教育長	はい、教育長。
スポーツ振興課長	はい、スポーツ振興課長。
	1点目は記入漏れでございました。大変申し訳ございません。23ページの陸上競技場欄の一般の箇所が1,000となります。学生が0で、高校が50、中学が230、小学が720、幼児が0、合計が2,000となります。また、ネーミングライツが反映されていない箇所がある点につきまして、ご指摘いただきましてありがとうございます。本来であれば反映されるべきものと考えますので、今後につきましてはネーミングライツでの表記に統一させていただきます。
木戸委員	わかりました。ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	2月19日の明治安田生命の放課後子ども教室につきましては、実は本日西公民館で行っている放課後子ども教室で内容の打合せを行うこととなっております。大変申し訳ございませんが、現在は未定ということになります。参考に、前回依頼した際はエッグマスカラ作りということでした。保険に関係するイメージがあると思いますが、それとは異なる内容で実施しておりました。
井上委員	ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
	(委員から「なし」の声あり)
教育長	ないようですので、事務報告は記載のとおり承認するものとしてよろしい

会議の経過	
	でしょうか。 (委員から「異議なし」の声あり) 異議なしと認め、記載のとおり承認するものいたします。 次に、日程第5 議事に入ります。 報告第1号 館林市立学校適正規模・適正配置審議会答申についてを議題といたします。このことについて説明をお願いします。
教育長	
教育総務課長	(別紙資料に基づき説明) 提案理由等： 館林市立学校適正規模・適正配置審議会規則第4条の規定に基づき、館林市立学校適正規模・適正配置審議会から答申を受けたので、ここに報告する。
教育長	ありがとうございます。ただいまの説明について、質疑等がありましたらお願いします。
栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	小学校では2.3キロ、中学校では6キロ以上とあります。ここでは具体的な数字は出ないと思いますが、感覚的にどのくらいの割合で該当者がいるのでしょうか。
教育総務課長	はい、教育長。
教育長	はい、教育総務課長。
教育総務課長	今回はあくまでも基本方針で、大きな網を被せただけとなります。どの組合せにするかでも変わってきますので、来年度以降に3地区ごとに検討していく際に割合などは出てくると思います。
栗原委員	今中学校が5校あり、再編されるとなると更に6キロ以上に該当する子も増えることも仕方がないことですが、その子たちの対応も考えていかなければなりませんね。もう1つよろしいですか。大前提として、「自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身に付けた未来を担う子どもたちが育つまち」の実現に向けて適正規模・適正配置を進めるということでも良いと思うのですが、学校教育における知・徳・体の徳の部分がないと感じました。ほかの部分で書いてはあるのですが、全面に出ている部分でも徳を忘れていないという表記があると良いなと思いました。
教育長	
教育総務課長	こちらはあくまでも審議会からの答申になりますので、教育大綱に書いてある施策目的の一つを尊重・重視してくださいということです。我々もそこに向けて努力をして基本方針、基本計画を作っていくこととなります。先日、お示しした基本方針案の6ページにおいて、こういった目的や手段を掲げております。あくまでも概念的に捉えているとご理解をいただ

会議の経過	
栗原委員	ければと思います。
教育長	わかりました。
	そのほか、いかがでしょうか。
	(委員から「なし」の声あり)
教育長	以上で報告第1号を終了いたします。
	次に、議案第1号につきましては、館林市教育委員会会議規則第17条第1項により非公開としたいと思いますが、非公開としてよろしいでしょうか。
	(委員から「異議なし」の声あり)
教育長	異議なしと認め、ただいまから教育委員会を非公開とします。
	該当者については、一時退室を願います。
	【傍聴人及び事務局対象者 退室】
	(非公開)
	【傍聴人及び事務局対象者 入室】
教育長	次に、日程第6 その他で何かございますか。
	(委員等から「なし」の声あり)
	ないようですので、以上で本日の全日程を終了します。
	これにて教育委員会を閉会いたします。(午後3時56分)